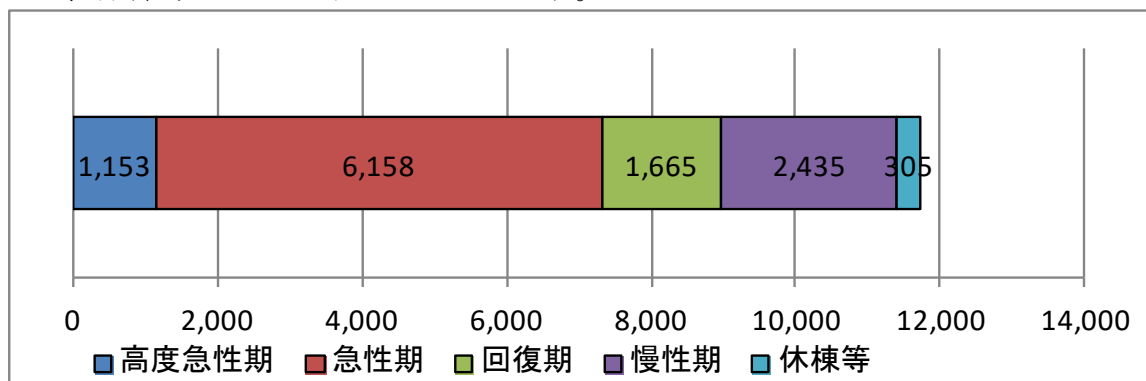


平成27年度 山形県における病床機能報告の概要（速報値）

平成28年2月16日までに報告義務のある全医療機関114施設（病院55、診療所59）より報告があり、現時点において、各集計項目に不備がなかった医療機関110施設（病院55、有床診療所55）を集計した結果です。

■現 状

平成27年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した許可病床の機能の状況です。県全体の許可病床は11,716床（不備有除く）となっており、高度急性期が9.8%、急性期が52.6%、回復期が14.2%、慢性期が20.8%となっています。また、休棟等は305床となっています。

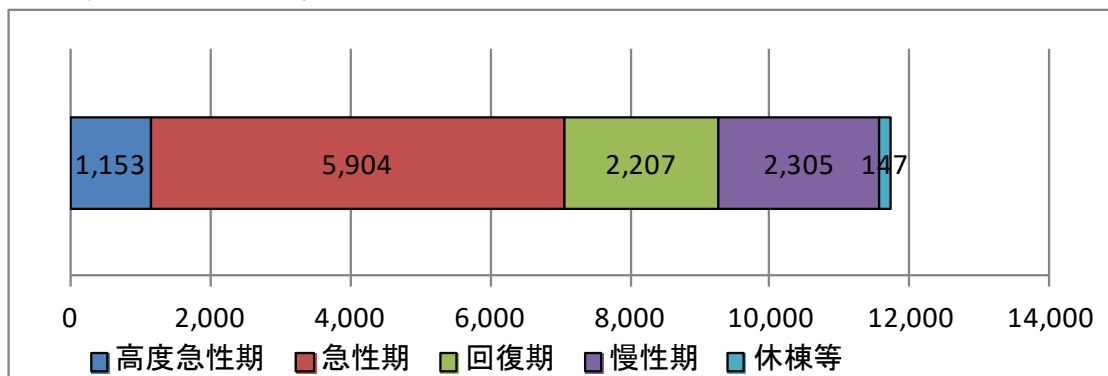


※休棟等：1床も稼働していない病棟、無回答。

二次医療圏	全体					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	
村山圏域	734床	3,143床	723床	1,185床	146床	
最上圏域	5床	602床	84床	147床	53床	
置賜圏域	30床	1,113床	510床	511床	15床	
庄内圏域	384床	1,300床	348床	592床	91床	
県計	1,153床	6,158床	1,665床	2,435床	305床	

■6年後の予定

平成27年7月1日時点から6年経過した時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。急性期で254床、慢性期で130床が減少し、回復期で542床が増加しています。

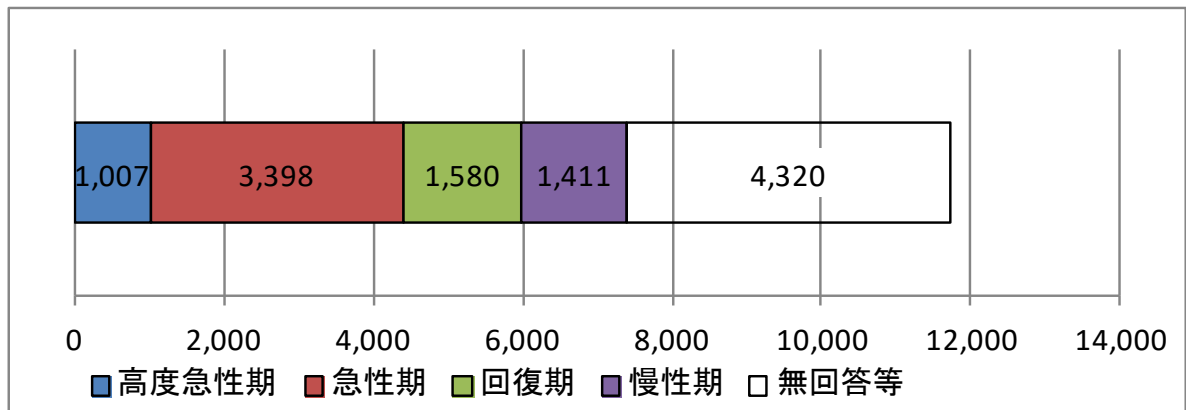


二次医療圏	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
		村山圏域	5,931床	734床	3,010床	1,048床
最上圏域	891床	5床	596床	84床	147床	59床
置賜圏域	2,179床	30床	1,061床	562床	522床	4床
庄内圏域	2,715床	384床	1,237床	513床	559床	22床
県計	11,716床	1,153床	5,904床	2,207床	2,305床	147床

(注) 圏域の設定が現在と変わらないとした場合

■平成37年の予定

平成37年7月1日時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。任意報告ということもあり、現時点においては無回答が多くなっています。



二次医療圏	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答等
		村山圏域	5,931床	734床	2,336床	809床
最上圏域	891床	0床	118床	99床	127床	547床
置賜圏域	2,179床	10床	458床	462床	481床	768床
庄内圏域	2,715床	263床	486床	210床	212床	1,544床
県計	11,716床	1,007床	3,398床	1,580床	1,411床	4,320床

(注) 圏域の設定が現在と変わらないとした場合